

人口 (男) ... 4,758人
(女) ... 5,065人
計 ... 9,823人
8月中の転入 ... 17人
転出 ... 40人
世帯数 ... 2,297世帯
(8月末日 住民登録調べ)

広報は、毎月10日に発行を予定しています。中学校生徒会の委託により、各家庭に配布されますので、届かない場合は役場総務課にお知らせください。広報へのニュースの提供や意見等もおまちしています。



合川中学校創立二十周年記念式典は、一日、同校体育館で開かれました。記念式典では、PTAが中心になって町民の協力で寄せられた五千冊余りの図書目録を、桜井巖記念事業実行委員長から贈呈。式典終了後には、改装された図書館が公開されました。生徒会長金田直人さんが「心豊かな人間になるために読書活動をさかんに行いたい」とお礼のことば。さらに光輝ある伝統を築き上げよう」と誓い合いました。写真右側二教室通しに改装した図書館も利用者でいっぱい。上生徒・先生も躍進への意欲を新たに。



読書の秋をプレゼント 合川中20周年式典で

秋の全国交通安全運動 21~30日

- 家庭から、安全のひと声運動を
- 運動の重点
- 一、歩行者、特にお年寄りと子供の事故防止
- 二、自転車、バイクの安全利用
- 三、安全運転、特に飲酒運転、無謀運転の防止
- 四、シートベルトの着用

第三回健康まつりは、八月十七日、合川中学校体育館で開かれました。お盆の盛りにもかかわらず、会場は五百人をこえる参加者の熱気でいっぱい。減塩や皆検診への呼びかけとともに、今年も「有りん洗剤追放」を宣言。さらに幅広い健康づくり運動を誓い合いました。

健康な家庭づくり・地域づくりも 第3回健康まつりで誓いを新たに

九月はガン抑制月間です。がんで亡くなる人は年々増えており、一昨年は全国で十五万人を超えました。ガンは恐しい病気ですが、早期発見、早期治療によって「初期ならば100%なおる」病気です。当町のガン死亡統計によると、集団検診によって早期発見が可能なガンによる死亡が約六割を占めています。このほとんどは、検診を受けたことのない人たちです。

こわがるより 早期発見

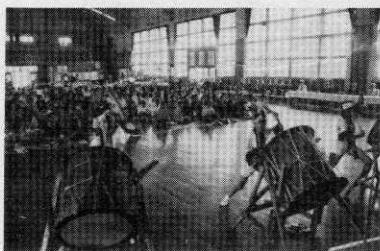
9月はガン抑制月間



健康な家庭づくり、地域づくりも。健康な生活を送るためには、健康な家庭づくり、地域づくりも重要です。健康な生活を送るためには、健康な家庭づくり、地域づくりも重要です。

医療費でもこんなにちがいます。

合川町の一例	治療期限	生死の別	町で負担した医療費	個人で負担した医療費
早期ガン	9ヶ月(現在も継続中)	生 存	145万円	62万円
進行ガン	9カ月	死 亡	247万円	106万円



上「笑いこぼれた茂泉先生の減塩音頭」 左「上杉子供太鼓。勇壮な響きで会場を魅了」

冷夏終わる 冷害対策に万全を 指導センター

指導センターでは、八月十三日の二次にわたって冷害調査を行いました。その結果、「町内圃場の八十三%で何らかの障害が心配される」と、深刻な状態を、改めて確認しました。

センターでは、減収を最少限にいとめるための対策に全力をあげており、次のような呼びかけを行っています。

▽病害虫防除 今後は、イモチ病を中心に病害虫の発生動向に留意し、適切な防除につとめる。



町長日記から

冷たい雨が続き、稲の登熟が進まない。八月の足がかりをつかみたいも終り、もう九月である。羽生の道路舗装が竣工して招かれたら、山どころの人々も、不安なおもぎしとなる。夏秋きゅうりの栽培は経験の浅い割に、転作農家のたゆまない努力によって相当の成績をおさめつつある。その他の作目の転作圃もよい成果になっている。農家の人々も「やればできる」の気がし

80代が200名に 長寿横綱山岡さんは「白寿」



山岡 リワさん

15日 敬老の日 20日 町敬老会

十五日の敬老の日を前に五日、町ごと大大会が開かれました。当町の七十五歳以上のお年寄りには四百五十六名。敬老会では、記念の座ぶとん、紅白まんじゅうなどが贈られます。

東		西	
横綱 山岡 リワ 98	雪田 田	横綱 金田 平吉 93	羽根山 山
// 山岡 熊之助 92	木戸石	// 藤島 トヨ 92	木戸石
// 和田 タツ 91	エコハイ	// 長田 兵助 91	西根田
// 佐藤 三蔵 91	李 岱		
大関 笠井 フミ 90	上 杉	大関 松岡 キヨ 90	羽根山
// 藤島 リサ 89	木戸石	// 小林 リエ 89	上 杉
関脇 三浦 ハツ 89	三木田	関脇 安部 重助 89	弥 栄
// 杉測 甚助 89	増 沢	// 金田 フヨ 88	摩 当
// 桜田由五郎 88	木戸石	// 齊藤 ナカ 88	新田目
// 金田 万蔵 88	摩 当	// 加藤 ハツ 88	鎌 沢
小結 工藤 キヨ 87	上 杉	小結 永坂 サト 87	道 城
// 佐藤 禎蔵 87	川 井	// 佐藤 チエ 87	木戸石
前頭 吉田 キン 86	川 井	前頭 鈴木文太郎 86	羽根山
// 工藤 ナカ 86	上 杉	// 木村 スケ 86	李 岱
// 桜田ユキエ 86	東根田	// 福田 武治 86	鎌 沢
		// 桜庭 シモ 86	駅 前
		// 中川 勇 86	エコー
		// 木村 シミ 85	エコー
		// 明平アギノ 85	エコー
		// 村形 亀蔵 85	川 井
		// 佐藤 嘉吉 85	川 井

蒙御免合川町長寿番付

勸進元 寿クラブ連合会
行 事 合川町総務課

町少年キャンプは、八月五日から大野台ハイランドキャンプ場で行なわれまし。参加者は小学四年生以上八十名。テント生活や、飯ごうでの炊事など、楽しい二日間をすごしました。キャンプ生活の思い出の作文から紹介します。

楽しかったキャンプの思い出



はんをたきました。野菜サラダは、ぐちゃぐちゃになっておいしくありませんでした。夜はキャンプファイヤーです。火の音が森吉の山からやってきて、たくさんつんであった木に火がうつさ



とても楽しかった二日間でした。朝、夜、昼とお料理を作ったり、ゲーム、散歩したことが、とてもおもしろかったです。夜ねた後は、何回もねたり起きたり、だんだん冷えてきてなかなか寝れませんでした。でも私たち女子一班は、一番よくねむったと思っています。

ぐちゃぐちゃ野菜サラダ
南小五年 三浦久美子さん
ぼうの長さがちがったりして、なかなかテントが張られません。出来あがったテントは今にでもたおれそうゲームは、おもしろくて

参加者感想文から
朝、夜、昼とお料理を作ったり、ゲーム、散歩したことが、とてもおもしろかったです。夜ねた後は、何回もねたり起きたり、だんだん冷えてきてなかなか寝れませんでした。でも私たち女子一班は、一番よくねむったと思っています。

利矢子さんが、私をよんでテントの中を見せってくれました。荷物はきちんとわきへよせ、毛布は下にしく方と上へかける方とにわかれてあった。それに比べて、私たちがテントの中は、荷物がごろごろ転がっていてとてもねむれるものではない。はやく準備すればいいのに、何度も思ってしまう。そのうちに、毛布もきちんと直し、清美さんのアイデアで、テントのひもに電灯をぶらさげた。キャンプファイヤーがわると、もう真っ暗だ。電灯をつけると、テント中が



「これ、どうやって使うのかな」とピカピカのはんごうで

村駒のばっちゃん村形キサさん(駅前)が、八月一日、秋田鉄道管理局長から表彰されました。村形さんは、五年前から合川駅構内で清掃奉仕倉庫あとの百二十平方メートル(三十五坪)を、独力で掘り起こして、菊やサルビアの花壇をつくり上げました。

秋田鉄道管理局長賞

村形清女「村形さんが花壇をつくったところは、土が固く石もまじって、とても手がつけられないと思っていました」という駅職員の皆さんも、村形さんの努力に敬服のことばを惜しみません。そして、誰よりも喜んでるのが通勤、通学で阿仁合線を利用している皆さん。「合川駅は気持ちがいい」という声も、時おり寄せられるとのことでした。村形さんは「花壇をもつと大きくして、一年中季節の花を飾るようになりたい」と夢を語っており、毎日の奉仕作業に汗を流しています。

町のことよみ (行事予定)

9月	梅の木学校運動会
13日	合川中学校体育祭
14日	敬老の日
15日	部落対抗ナイター
16日	北保育園運動会
21日	プロ野球イースタンリーグ来町
22日	町敬老会
23日	秋分の日
23日	西保育園運動会
23日	合川町商工会二十周年記念式典
30日	消費生活講座
10月	国勢調査基準日
3日	統一劇場「兄んちゃん」合川公演
10日	体育の日

産業文化祭 写真展作品集
過去に写真展等に出品した作品も、その旨を明記してご出品ください。お問い合わせは、役場総務課広報係。

年金がふえる付加年金
老齢年金を増やす方法に付加年金があります。これは、定額保険料のほかに、月四百円を納めると

10月1日全国いっせいに国勢調査

調査結果はくらしに反映

国勢調査のはなし①

十月一日は、何の日でしょう？
赤い羽根共同募金の始まる日
法の日
新幹線の開業記念日
それに、大事なことでもうひとつ、ことしは五年に一度の「国勢調査」の日です。

なぜ「十月一日」なのか

国勢調査は、ことしで十三回目を迎えました。大正九年の第一回以来、ずっと十月一日に行われてきました。この大規模な調査を実施するにあたって、一年三百六十五日——ことしは一日多いですが——のうち

で、十月一日を選んだ理由はなんだったのでしょうか。気候のよい秋だから——いいえ、違います。その辺の事情について、大正九年の第一回調査の報告書を見てみましょう。

まず、年末・年始ですが、この時期は「取引の決算、年賀の風習がある」うえ、地域によっては「積雪が深く不適当」。また、夏は「炎熱が激しく」、これまた適さない。残るは春と秋ですが、春は「旅行遊山する人が多く」、秋は「調査時期として

はふさわしくない。こうしたことから「人々の職業的活動が盛んで、全人口の大半を占める農業従事者にとっては、かならずしも農繁期ではなく、かつ一年の四分の三を経過した十月一日」に決めたということ。なるほど、とうなずける話ですが、他にも一説あって、四月から始まる会計年度の中央の日であることから、調査結果は「年度の平均値」として、行政上の利用に便利だから、といういふ理由も、大正九年以来十三回、毎月十月一日に行われてきたというところは、やはりわたしたち国民の暮らしのリズムからいっても、国勢調査の日として「最もふさわしい日」ということなのでしょう。

ふだんのところであなとも

国勢調査のはなし②

「日ごろとかいづも」という意味で、わたしたちは「ふだん」という言葉をよく使います。

「ふだんよく行く店」とか「ふだん思っていること」などというふうに行われる国勢調査は、「ふだん住んでいる場所」で行うことが決められています。この場合の「ふだん」とはどのくらいの期間をいうのか、これが今回のお話です。

「ふだん…」とはどのくらい？ 調査は「常住地方式」で

大正九年に始まった国勢調査ですが、昭和二十二年の臨時調査までは、その人が「十月一日午前零時」にいたその場所を現在地として調べていました。

これだと、たまたま旅行していたり、出張していたりする場合、旅行先や出張先の市町村の人口として数えられてしまいます。

しかし、国勢調査の結果は、地方議会の議員定数の決定や地方交付税の算定に用いられるほか、地方自治体が行政を進めていくための資料に使われるものです。そのためには、たまたま旅行中だった人をその旅行

先であるA市の人口に数えるよりは、その人がふだん住んでいるB市の人口として数えるほうが妥当なことはいうまでもありません。

こうしたことから、昭和二十五年の調査のときに、それまでの「現在地方式」を改めて、その人がふだん住んでいる場所を調査する「常住地方式」に切り替えられました。

——さて「ふだん」とは、どのくらいの期間をいうのか、というところで、国勢調査の場合、

十月一日現在すでに三か月以上住んでいるか、十月一日前後を通じて三か月以上にあつて住むことになつて居る所を「ふだん住んでいる場所」と決めていきます。

これは、公職選挙法で選挙権が得られる資格要件の一つ「三か月以上」に合わせたもの。とはいえ、三か月という期間は、季節の区切り、春夏秋冬の一シーズンであり、また「辛抱は三日・三月・三年」といわれるように、わたしたち日本人の暮らしのリズムでもあるようです。

国勢調査人口予想懸賞募集!! 秋田県の人口は何人でしょうか？

問題：昭和55年10月1日実施される国勢調査の本県総人口は何人ですか。

ヒント：昭和45年国勢調査人口 1,241,376人
昭和50年国勢調査人口 1,232,481人
昭和55年10月1日推計人口 1,250,965人

賞金：1等 30,000円 1名
2等 20,000円 1名
3等 10,000円 1名
残念賞 記念品 10名

応募方法 官製はがきに「秋田県の人口 人」と算用数字で記入し、住所・氏名・年齢・職業あるいは学年を明記すること。なお、応募はがきは、1人1枚1解答とする。

応募資格 秋田県に居住する者
締切 昭和55年9月30日（当日消印有効）
あて先 〒010 秋田市山王4丁目1-1 秋田県企画調整部統計課

入賞発表 昭和55年12月入賞者本人あてに通知する。
正解者多数の場合は、抽選によって決定し、正解者がない場合は正解に近い者（同数抽選）から順位を決定する。

調査員にご協力を

国勢調査のはなし③

もうすぐ十月一日——国勢調査の行われる日です。国勢調査は、日本に住んでいるすべての人を対象に、五年ごとに実施されているもので、今回は十三回目になります。

【調査項目】
男女の別、出生の年月、世帯構成、就業状態などのほか、現住居への入居時期、通勤・通学先と利用する交通手段——など全部で二十二項目。

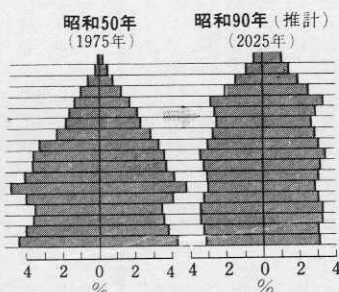
【調査員】
調査員の半数以上の方は、これまでも調査員として経験を積んだベテランです。

筆記用具は黒鉛筆をお使い下さい



から、わからない点は気軽に相談ください。調査員は、十月一日前後にみなさんのご家庭を訪問しますのでご協力をお願いします。

【調査票】
ご記入いただいた調査票は国（総理府統計局）に集



められ、そのまま光学式マーカー読取装置という機械にかけて集計されます。この機械は、文字がわくからはみ出したり、調査票が折れたり、曲がったり、汚れていたりすると、正確に読み取ることができず、十分な注意が必要です。

なお、筆記用具は必ず「黒鉛筆」をお使いください。ボールペン、万年筆、黒でも絶対にご使用にならないように。黒鉛筆以外は、読取装置が作動しません。

母子家庭・父子家庭の児童医療費が無料になります

昭和五十五年十月一日から、母子家庭及び父子家庭の十八歳未満の児童は医療費が無料になりますので、次により手続きしてください。

一、医療費が無料になるためには福祉医療費受給者証の交付を受けなければなりませんので、役場保健課まで、申請してください。

二、申請期間 九月三十日まで

三、申請に必要な書類等

1、母子家庭、父子家庭を証明できる母子年金児童扶養手当等の証書

2、医療保険証

3、印鑑

4、夫婦の一方が行方不明等の場合は民生委員の証明

四、対象

父と子、母と子の家庭の他、児童だけの家庭、祖父母と児童の家庭、夫婦の一方が身障手帳（一級・二級を所持している場合も対象になります）

ただし、生活保護法の適用を受けている児童は就労して健康保険の本人になっている児童、所得の多い家庭の児童は適用除外となります。

ご利用を!!

小口資金融資制度
県営のサラ金」とも言える中小企業労働者資金融資制度が五月から受付を行っています。

○百人以下の事業所に三年以上勤続の一人三万円まで、○利率年八・六四％、○受付窓口は秋田県労働金庫。

あなたもどうぞ健康とくらし展

とき 九月二十六・二十七日、両日も午前九時～午後三時半まで

ところ 鷹巣保健所 展示・催し物・実演

○生涯健康づくりコーナー
○薬草・薬コーナー
○犬の飼い方コーナー
○各種相談コーナー

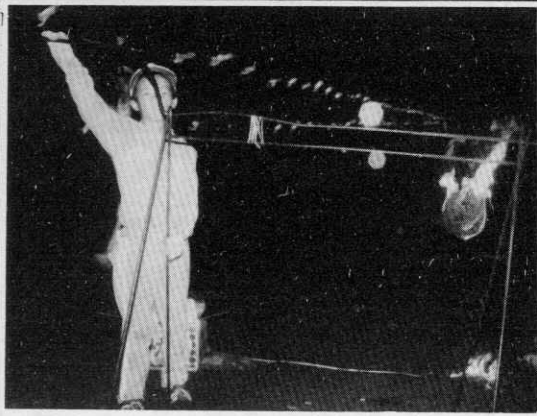
お気軽にどうぞ。

萩形ダムからお知らせ

萩形発電所では、定期点検整備のため九月十七日から十月十六日まで、萩形ダムよりの取水を停止します。このため、ダムでは平常の天候の場合、下流に支障のないダム流入量以内の放水を行います。また、雨天の場合ガソリンを使用することが多くなり、この種の火災や事故が発生しやすくなります。

鷹巣阿仁広域消防では、各販売店を通じて、色別品名ステッカーでガソリン、灯油等の区別をお願いしています。各家庭でも、家族全員で確認しましょう。また、ガソリンの運搬、

たばこは町内で買いましう。



今年も幻想の祭 中学生を中心に合川まど火

今年も、8月14日、合川まど火がとまりました。春の彼岸行事を、お盆の町民行事にして九回目。あいにくの雨まじりの天候にもかかわらず、帰省客や近在の人たちでにぎわいました。

合川橋を中心に、炎の帯は延々約四キロ。各部落の平安を表す29の車まどびに続いて、全帯帯数と同じ2,300個の水平マト火に点火。合川まど火の文字マト火が川面に映ると、思わず歓声があがります。

素朴なふるさとの祭りの裏方は中学生が中心。雨でずぶぬれになりながらも、忘れられない思い出になりました。



優雅な舞いをタップリと 民踊会・民舞会でチャリティ

8月16日合川農協ホールで、民踊舞踊のチャリティ発表会が開かれました。この会は、合川町民踊同好会(会長一福岡エイさん・駅前)合川町民舞会(会長一成田シゲさん・李岱)北秋民舞会(会長一米倉幸美さん・駅前)の三者が協催。日ごろの趣味の腕前を発表しながら、あわせて、収益金の一部を社会福祉に役立てようというものです。のべ100名を超える出演者が華麗な舞い姿を、タップリと披露。帰省客をあわせて、300名近い観客を楽しませました。



カーブミラーを清掃奉仕 南小児童交通安全推進隊

南小学校の児童交通安全推進隊では、7月30日、県道ぞいとカーブミラーの清掃奉仕を行いました。南小安全隊は、交通安全協会南支部の協力で、6年生全員で結成。下級生の安全登校の指導や、父兄への安全運転の呼びかけなどの活動を行っています。

この日は、地区内20か所以上のカーブミラーをピカピカに清掃。道ばたからは、空カンや紙くずを拾うクリーンアップ作業を展開。運転者からも、たいへん感謝されています。

統一劇場公演
ミュージカル
兄ちゃん
あなたもどうぞ
十月三日・合中体育館
前売券 大人二千円
主催 合川町連合青年会
後援 合川町 教育委員会他

地域活動だより(41)

冷夏をふきとばせ!!

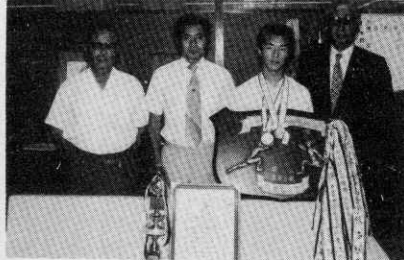
水泳大会 新記録ラッシュに歓声

たためか、今年も「黒んはカッパ」があまり目につきません。この日も、雨まじりの寒い天気。しかし、大会新記録が続出して、歓声でいっぱいでした。

成績は次のとおりです。

二百m自由型①関博則 三分五九秒三九②新(東)五十分平泳五年女子①伊東香織(南)五九秒一②村上さおり(東)③伊東千秋(南)五年男子①福岡真也(南)五十一秒一七②新(東)三浦勉(南)六年女子①福田智子(南)五十一秒五②藤田かおる(北)③秋元恵子(東)六年男子①金田雅典(南)四九秒〇②福田一志(南)③新(東)三浦千登勢(南)

平川寿明(西)五十分背泳(南)③高橋明美(北)男子五九秒〇八②福岡美佳(南)③三浦久美子(南)五年男子①岸田聖郎(南)五〇秒〇二②新(東)金田勇紀(西)③鈴木一成(西)六年女子①木村純(西)四九秒〇二②新(東)伊藤利矢子(南)③木村田鶴子(西)六年男子①加藤正博(南)四六秒八〇②新(東)岩川充(西)③工藤誠(東)五〇m自由型五年女子①榎庭順子(西)四四秒七五②新(東)杉淵恵理子(北)③藤島史子(北)五年男子①木村隆(西)四四秒〇〇②三浦浩幸(南)③関博則(東)六年女子①三浦千登勢(南)四一秒七〇②松橋順子(南)③高橋明美(北)六年男子①秋林直樹(西)三八秒二〇②鈴木光博(南)③齊藤健一(西)百m平泳女子①福田智子(南)一分五九秒一〇②新(東)藤田かおる(北)③秋元恵子(東)男子①福田靖裕(南)一分五〇秒〇②金田雅典(南)③佐藤理(西)百m背泳女子①木村純(西)一分五一秒四〇②新(東)佐藤百合子(東)③長田清美(南)男子①加藤正博(南)一分四六秒六八②新(東)田中誠(南)③工藤誠(東)百m自由型女子①三浦千登勢(南)一分三九秒〇〇②松橋順子(南)③高橋明美(北)男子四秒三九④メドレーリレー女子①南小②西小③東小男子①南小②西小③東小二百mリレー女子①南小②東小③西小男子①西小②東小③南小



八月一日から香川県で開かれた全国総合体育大会で、合川高校三年清水仙選手(二ツ井町出身)が優勝しました。この個人制覇は、合高剣士で二人目。伝統の「フエニング合川」に新しい栄光が加わりました。

合高剣士
今年も全国優勝
八月一日から香川県で開かれた全国総合体育大会で、合川高校三年清水仙選手(二ツ井町出身)が優勝しました。この個人制覇は、合高剣士で二人目。伝統の「フエニング合川」に新しい栄光が加わりました。

バレエ
下杉が逆転優勝
二年連続駅前
第二回三百六十歳ソフトボール大会(八月十日・参加十チーム)
優勝 駅前A
準優勝 上杉
三位 道城・川井
最優秀選手 後藤弘志(駅前)

敢闘賞 笠井健一(上杉)
打撃賞 木元芳郎(駅前)
優秀選手賞 桜田修(上杉)
仲沢鉄蔵(駅前)
第十二回婦人家庭バレーボール大会(八月二十四日・参加十二チーム)
優勝 下杉
準優勝 道城
三位 上杉・駅前A
敢闘賞 東根田
奨励賞 新田目(初)

善意のご寄付 (敬称)
高橋 巖 駅前(故 祖母 モト)
佐藤三五郎 川井
澤藤三三 川井
高橋 巖 駅前(故 妻 トミノ)

場)他六チーム
善意に感謝し故人のごめいふくをお願いします。
福岡義男 三里
福岡義男 三里
福岡義男 三里
福岡義男 三里
福岡義男 三里
福岡義男 三里
福岡義男 三里
福岡義男 三里
福岡義男 三里
福岡義男 三里

慶弔だより
八月届
民踊同好会代表福岡エイ
チャリティシヨウ収益金
三万四千四百八十円
小林春香 利昭長女 道城
桜田和希 吉信長女 東根田
●おくりあみ申し上げます
佐藤トミノ 62 三五郎妻 川井
沢藤喜一郎 48 本人 駅前
沢藤周治 64 本人 美栄
高橋モト 89 万蔵母 駅前
金田イト 83 誠一郎母 西根田

県選挙管理委員会から最優秀賞を受賞 新有権者として思うこと

杉山田 伊東まりかさん



「責任の一票」への着実な意欲にうたれる(審査委員講評)。
秋田県選挙管理委員会と明るい選挙推進協議会が募集した「新有権者の感想文」で、最優秀賞に選ばれた伊東まりかさん(杉山田)の作品を紹介いたします。

私が政治というものを強く意識したのは、さきに行われたダブル選挙からでした。しかし、正直言って私の頭の中には、有権者としての責任というよりも、誕生日と同時に選挙権が与えられたことへのうれしさだけであつたような気がします。

そんな私が、一人の有権者として一票の重さを目のあたりに感じたのは、開票結果が発表された翌日のことでした。

時間がたつたままに計算されていく票数。自分の一票など全く信じていなかったくせに、自分の投票した候補者が数千票という票数を得ての当選を知った時、その中にあるであろう自分の一票という票が、とても大きく貴重なものに思えたのです。そして、当選した候補者によるグルマに目を書きこむ緊張した瞬間その

後にはわき起こる喜び一杯の力強い拍手に、私は一つの劇的なドラマが演じられているかのように、目を離すことが出来ませんでした。

「たかが一票」と、安易に考えていた小さな一票が選挙という戦いの後でどれだけの大きな一票となるか。私は、二十歳という自分に与えられた権利に、責任を持ってなかつたことに、これまで政治に関心したことを深く反省されたのです。

考えてみると「政治」などというのは、しょせん私達には手の届かないところにあるかのように思いがちです。

しかし、国の中心は国民であると考えられている中

で、その社会における利害関係や利害の対立等の問題を正當な立場で考えられる中心機関が政治でありましよう。つまり、私達の中に政治があり、政治の中に私達があつて、政治における「法」が私達の人生を、生活を大きく左右するものであると思ひます。初めてのこのたの体験は、政治をとりしきる私達の代表を選ぶことの貴重なものとしてしみじみと知らされました。

しかし、悲しいことに候補者から莫大なお金もらい、一票を投ずる人がまだまだ多いことに、怒りを覚えるのです。有権者と候補者による票の売り買い、これが今日の選挙界を汚しているのだと思ひます。

それにつけても、私達は選挙の時のみの有権者であつてはなりません。毎日の生活をしっかりとみつめ、暮らしの中に責任と誇りをもって、政治に対する厳しい関心の目を忘れたくないことを人にも自分にも言い聞かせたい今の私であります。